



心の花びら

紅葉狩カナダへ誘うエアメール
 白露かなひえつき節の大会場
 紀元節二六〇〇亡国や、枯菊(素乱)に阿漕及日人民徒
 旅立ちと出会ひを見守りし百年の小林駅の式典の成る
 小林合歓の会 倉田玲子
 小林合歓の会 谷之木みちえ
 紀元節二六〇〇亡国や、枯菊(素乱)に阿漕及日人民徒
 真方 上久保年治
 台風をさけし稲田は黄金色水をめぐみし霧島三山
 小林短歌会 永山義成
 流れゆく秋の陽ざしをよくばりて今日も歌の日吾をはげます
 小林短歌会 飯田フミ

よもやまトーク 四方山話

きれいでした。やっぱり小林から一番だと思えました。素晴らしきプレゼントをくれた、たった一人の妹に感謝の一日でした。

(Ryoさん・堤)

10 月1日、吉都線・小林駅100周年記念式典に行ってきました。台風も心配していたほどもなく、いい天気でした。式典に行く途中で「海幸山幸」に出会い、写真も撮れました。駅は、みんな何かの思いがありますよね。

(カーコさん・堤)

環 (ぐるっと) 霧島周遊列車に乗る機会がありました。それぞれの駅でおもてなしをしていただき感激でした。素晴らしい天気恵まれ、霧島連山をいろいろな角度から望み、とても

年 一回の検診のときに吉都線を利用するようになり、8年目になります。11時9分小林発の電車に乗り、しばらくは車窓から霧島山や田園風景を楽しみます。西小林を過ぎると手作り弁当に舌鼓。あつという間に真幸駅に着いてしまいます。吉都線は、私にとって貴重な交通機関です。

(NMさん・真方)

野 尻町からは線路、汽車も見えませんが、でも風向きによつては「ゴトン、ゴトン」と音を聞いてきました。初めて汽車に

乗ったのは、30年代で就職するとき。40年代になると家庭に自家用車が入るようになり、電車に乗ることも少なくなりました。おだやかな田園風景を眺めながら、吉都線であつてみたいものです。

(山茶花さん・三ヶ野山)

宮 崎市に住んでいます。吉都線のコーナーを読んで、5歳の息子が、電車が大好きなのと、私が一度も吉都線に乗ったことがないので、今度一緒に乗ってみたいと思えました。

(TMさん・宮崎市)

吉都線・小林駅100周年については、この他にもたくさんのお便りをいただきました。多くの皆さんに、さまざまな思い出があることが分かります。これからも吉

都線が私たちにとって身近で魅力的な路線であり続け、100周年を機会に、地域が元気になるよう、みんなで盛り上げたいですね。

シ ヤネットさんの「徒然なるままに」を読みました。初めて聞く「畳化」の言葉。大変興味深く読みました。畳化にレベルの例があり、日本人の私は、早速レベル2の相づちを打ちながら読んでいました。(HTさん・東麓)

最近、海外で日本の文化が評価され、影響されている人も多いようです。私たちが無意識にしている行動も、外国の人からすると珍しいのかもしれない。私も、電話では、お辞儀をしながら話をする人が多いです。

環霧島探訪

今月は、えびの産産革ブランドの確立を目指す下牟田盛利さんを紹介します。

◆鹿を使った新たなビジネス

鹿による自然や農作物への被害は、環霧島地域でも大きな問題になっていきます。えびの市には、鹿被害防止対策の継続的な実施や捕獲した鹿を地域資源として有効利用するための「えびの市鹿協会(以下協会)」があります。下牟田さんは、この協会で会長として、農工商連携の新たなアグリビジネスの創出、地域の活性化を目指し活動しています。

協会では、「法令に基づき駆除した鹿を何か有効活用できないか」と平成23年5月から本格的に鹿革製品の販売を始めました。

協会では、財布、小物入れ、バッグ、革ジャン、手袋など作っています。「鹿革は、丈夫で温かく、長持ちをします。希望があれば、お好みの鹿革製品を作りますよ」と下牟田さん。えびの市猟友会の駆除班員がワナなどで捕獲した鹿

を鹿協会会員が肉と皮に分け、皮は、県外の業者になめしを委託しています。財布などの製品は、会員が一つ一つ手作りで作っています。「一つの製品を作るのに時間はかかりますが、その分、気持ちを入れていきます」。今後は、「革のなめしから製品加工まで一貫して行えるよう環境整備をしていきたい」と意気込みをのぞかせます。

最近では全国から製品の問い合わせがあります。鹿革製品は、市役所近くの販売所や真幸駅、白鳥温泉、えびの市鹿協会のインターネットサイトで購入できます。ぜひご覧ください。



▲下牟田盛利さん
▼販売する鹿革製品



POST CARD

8 8 6 - 8 5 0 1

小林市役所 総務課
広報こばやし編集室 行

(広報こばやし№80 2012.11月号)

フリガナ
ご氏名

(イニシャルまたはペンネームも記入ください)

ご住所

電話 ()-()-()

興味を
持った ①

コーナー
3つ ②

③
クイズの答

広報クイズ

総務課 TEL 23-0220

問題: ずっと一緒にいたいから。特定〇〇を受けましょう。

◆ヒント: 2~5ページ

クイズの答・今月号で興味を持ったコーナー3つ・住所・氏名・電話番号を明記して応募してください。今月は、抽選で5人に図書カードをプレゼント。

【締切】11月22日(木曜) [当日消印有効]

応募は一人1枚まで。広報こばやし10月号のクイズの答えは「100」でした。32人から応募があり32人が正解。厳正な抽選の結果、正解者の中から5人に景品を贈りました。

【宛先】〒886-8501 (住所不要) 小林市総務課広報
FAX: 22-4177 E-mail: info@city.kobayashi.lg.jp

人のうごき (小林市の人口)

人口	47,770人	(+14, -193)
男	22,245人	(+30, -115)
女	25,525人	(-16, -78)

世帯数 19,816世帯 (+15, +120)

平成24年10月1日現在現住人口 (前月比、前年同月比)
 現住人口: 国勢調査人口(平成22年10月1日現在に実際に居住している人口)を元に、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。